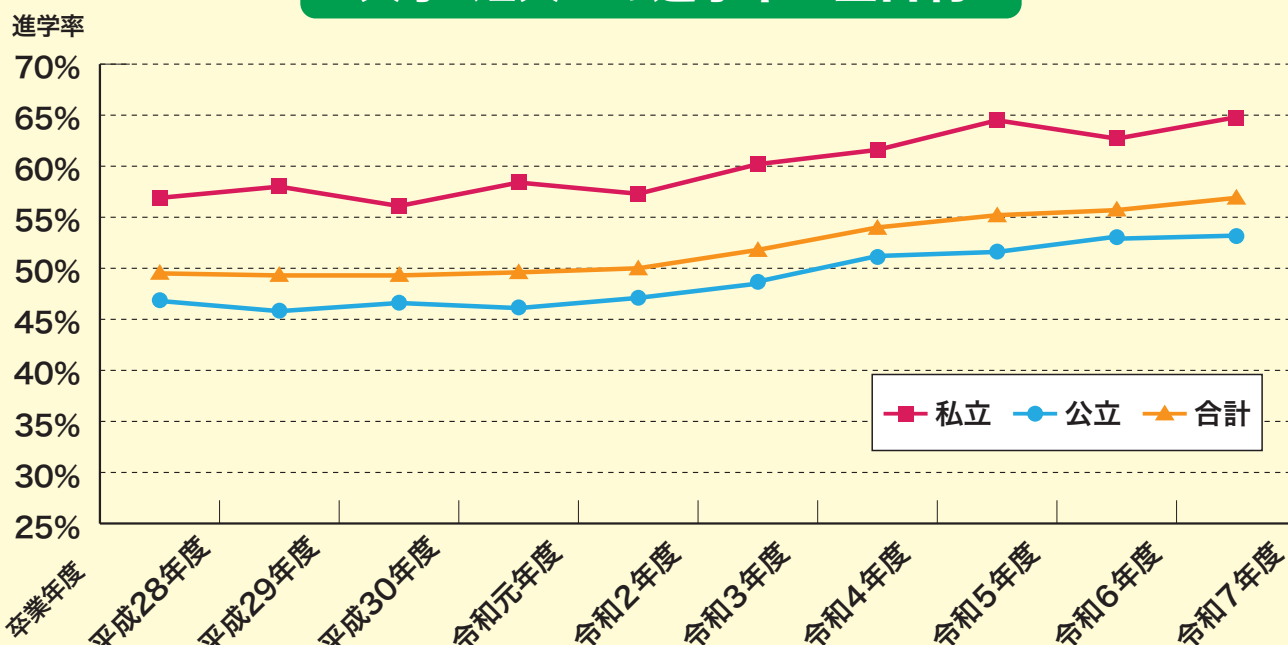


令和8年度

宮城県私立高校生の活動状況



大学・短大への進学率…全日制



県内の令和7年度の大学・短大への進学率をみると、公立高校の53.2%に対し私立高校は64.8%と、私立高校の進学率は依然として高い水準を保っています。

なお、県内私立高校19校における、近年(令和6年～令和8年の3ヵ年)の大学進学(合格)の実績を有する高校および合格者の数は次のとおりとなっています。

大 学 名	該当校 校	合格者数 名
北 海 道 大 学	3	11
東 北 大 学	10	124
東 京 大 学	4	5
京 都 大 学	2	3
一 橋 大 学	1	1
東京藝術大学	4	6
東京外国語大学	6	8
横浜国立大学	4	4
筑 波 大 学	7	14
弘 前 大 学	10	27
新 潟 大 学	8	33
岩 手 大 学	13	86
山 形 大 学	14	238
福 島 大 学	12	52
宮城教育大学	12	85
宮 城 大 学	16	114
埼 玉 大 学	10	32
岩手医科大学	10	34
東北工業大学	18	843
東北福祉大学	18	1,186
東北医科薬科大学	14	249
東北学院大学	18	3,087

大 学 名	該当校 校	合格者数 名
東北文化学園大学	18	343
東北生活文化大学	15	102
尚 綱 学 院 大 学	16	435
仙 台 大 学	18	345
石 巻 専 修 大 学	17	190
宮城学院女子大学	18	664
仙台白百合女子大学	16	139
早 稲 田 大 学	8	45
慶 應 義 塾 大 学	6	19
上 智 大 学	9	48
津 田 塾 大 学	7	20
東京理科大学	7	111
東京農業大学	8	66
学 習 院 大 学	6	22
東京女子大学	7	20
明 治 大 学	13	135
青山学院大学	11	56
立 教 大 学	12	130
中 央 大 学	12	153
法 政 大 学	12	174
成 蹊 大 学	8	29
日 本 大 学	14	220

大 学 名	該当校 校	合格者数 名
東 洋 大 学	12	212
芝 浦 工 業 大 学	8	89
同 志 社 大 学	8	87
立 命 館 大 学	10	65
東 海 大 学	14	164
明治学院大学	10	113
神 奈 川 大 学	11	99
北 里 大 学	8	48
国 士 館 大 学	9	25
駒 澤 大 学	8	44
専 修 大 学	11	63
帝 京 大 学	8	39
お茶の水女子大学	3	5
福島県立医科大学	6	11
東北芸術工科大学	11	118
関 東 学 院 大 学	9	52
近 畿 大 学	8	50
仙台青葉学院大学	14	96
国際医療福祉大学	8	57
東北公益文化大学	8	11
武 蔵 野 大 学	9	29
新潟医療福祉大学	8	20

1

スポーツにおける全国・世界的活躍状況

令和7年8月～令和8年8月

全国・世界における大会の3位入賞までを掲載しております。

令和8年度全国高等学校総合体育大会「夢へ躍進 青春の夏 近畿総体2026」(令和8年7月～8月)

陸上	女子3000m	ミリアム ジェリ	優勝	仙台育英学園高等学校
	女子1500m	黒田 六花	2位	
新体操	個人総合	山下ゆり紗	2位	常盤木学園高等学校
	フープ	山下ゆり紗	2位	
	ボール	山下ゆり紗	2位	

◇第79回国民スポーツ大会(令和7年9月～10月/滋賀)

硬式テニス	少年女子ダブルス	早坂来麗愛・鈴木 梨愛	3位	仙台育英学園高等学校
新体操	ボール	山下ゆり紗	2位	常盤木学園高等学校
ライフル射撃	10mビーム・ライフル少年男子60発競技	渡邊 真生	優勝	東北高等学校
ソフトテニス	少年女子		優勝	
	少年男子		3位	
水泳	少年女子 A200m 背泳ぎ	長岡 海涼	3位	
	少年女子 A400 m個人メドレー	長岡 海涼	3位	

◇第41回U20日本選手権大会(令和7年9月/静岡)

陸上	男子5000m	鈴木 大翔	2位	仙台育英学園高等学校
	男子5000m	菅野 元太	3位	
	女子3000m	渡辺 光桃	2位	

◇第9回アジアソフトテニス選手権大会(令和7年9月/韓国)

ソフトテニス	女子シングルス	天間 麗奈	優勝	東北高等学校
	混合ダブルス	天間 麗奈	2位	
	女子団体	天間 麗奈	優勝	

◇JOCジュニアオリンピックカップ第32回全日本ジュニアソフトテニス選手権大会(令和7年10月/広島)

ソフトテニス	女子U-17 ダブルス	柏 春花・村上 芹	優勝	東北高等学校
--------	-------------	-----------	----	--------

◇SLSラスベガス・テイクオーバー(令和7年10月/アメリカ)

スケートボード	女子ストリート	赤間 凜音	優勝	東北高等学校
---------	---------	-------	----	--------

◇第16回全日本空手道選手権大会(令和7年11月/東京)

空手	組手 U18 男子 62 未満	氏家 榮崇	優勝	東北高等学校
----	-----------------	-------	----	--------

◇第46回全日本ジュニア選抜室内テニス選手権大会(令和7年11月/兵庫)

硬式テニス	女子シングルス	早坂来麗愛	優勝	仙台育英学園高等学校
-------	---------	-------	----	------------

◇SBC Dream Tennis Tour(令和7年12月/兵庫)

硬式テニス	女子シングルス	早坂来麗愛	準優勝	仙台育英学園高等学校
-------	---------	-------	-----	------------

◇男子第76回全国高等学校駅伝競走大会(令和7年12月/京都)

陸上	男子		2位	仙台育英学園高等学校
	4区	近江 亮	1位	
	7区	若林 司	1位	
	3区	鈴木 大翔	3位	
	6区	佐藤 賢仁	3位	

◇女子第37回全国高等学校駅伝競走大会(令和7年12月/京都)

陸上	3区	ミリアム ジェリ	2位	仙台育英学園高等学校
	1区	長森 結愛	3位	

◇SLSサンパウロ・スーパークラウン(令和7年12月/ブラジル)

スケートボード	女子ストリート	赤間 凜音	2位	東北高等学校
---------	---------	-------	----	--------

◇全日本ジュニアスキー選手権梅池大会スノーボード競技(令和8年1月/長野)

スノーボード	ビッグエア男子高校生の部	枝松 一仁	2位	東北高等学校
--------	--------------	-------	----	--------

◇第46回世界クロスカントリー選手権大会(令和8年1月/アメリカ)

陸上	U-20 国別団体女子	男帛 結衣	3位	東北高等学校
----	-------------	-------	----	--------

第44回全国都道府県対抗高等学校駅伝競走大会(令和8年1月/京都)

陸上	4区	長森 結愛	2位	仙台育英学園高等学校
----	----	-------	----	------------

◇第31回全国都道府県対抗男子駅伝(令和8年1月/広島)

陸上	宮城県 男子代表チーム	鈴木 大翔・菅野 元太・若林 司・佐藤 賢仁	優勝	仙台育英学園高等学校
	1区	鈴木 大翔	1位	
	4区	若林 司	2位	
	5区	菅野 元太	2位	

◇第18回アジアクロスカントリー選手権大会(令和8年2月/福岡)

陸上	U20 女子 6 キロ	男帛 結衣	2位	東北高等学校
----	-------------	-------	----	--------

◇第80回国民スポーツ大会冬季大会アイスホッケー競技会(令和8年2月/青森)

アイスホッケー	少年の部		3位	東北高等学校
---------	------	--	----	--------

◇第45回 全国高等学校空手道選抜大会(令和8年3月/長野)

空手道	女子団体組手	高橋・荒井(優)・荒井(遥)	3位	東北学院高等学校
-----	--------	----------------	----	----------

◇第41回全国高等学校新体操選抜大会(令和8年3月/福井)

新体操	個人総合	山下ゆり紗	優勝	常盤木学園高等学校
	フープ	山下ゆり紗	2位	
	ボール	山下ゆり紗	1位	
	クラブ	山下ゆり紗	1位	
	リボン	山下ゆり紗	1位	

◇第48回JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会(令和8年3月/東京)

水 泳	女子 CS400 m個人メドレー	長岡 海涼	優勝	東 北 高 等 学 校
	女子 CS200 m個人メドレー	長岡 海涼	優勝	
	女子 CS200 m背泳ぎ	長岡 海涼	2位	

◇第51回全日本高校選抜ソフトテニス大会(令和8年3月/愛知)

ソ フ ト テ ニ ス	女子		優勝	東 北 高 等 学 校
	男子		2位	

◇第29回全国高等学校少林寺拳法選抜大会(令和8年3月/香川)

少 林 寺 拳 法	女子規定組演武	上條 歌純・友廣さくら	優勝	東 北 高 等 学 校
	男子規定組演武	遠藤 陽斗・樋渡 大空	3位	

◇第13回東アジア選手権大会(令和8年4月/愛知県)

空 手 道	ジュニア女子組手 - 59kg 級	櫻井 心	優勝	聖 和 学 園 高 等 学 校
-------	-------------------	------	----	-----------------

◇JKF カデット・ジュニア&U-21ナショナルチーム選考大会-THE SELECTION 2026- (令和8年5月/東京)

空 手 道	&U-21 ナショナルチーム選考大会	櫻井 心	優勝	聖 和 学 園 高 等 学 校
-------	--------------------	------	----	-----------------

◇第80回国民スポーツ大会空道競技(令和8年5月/青森)

空 道	U16 男子 58 キロ以下	佐藤 蓮太	優勝	東 北 高 等 学 校
-----	----------------	-------	----	-------------

◇JFA 第13回全日本U-18フットサル選手権大会(令和8年7月/静岡)

フ ッ ト サ ル			3位	聖 和 学 園 高 等 学 校
-----------	--	--	----	-----------------

2 文化における全国的活躍状況

令和7年8月～令和8年8月



短 歌	落合直文全国短歌大会	個人の部	気仙沼ケーブルネットワーク賞 (佐藤唯彩) 気仙沼ライオンズクラブ賞 (村上大輝)	東 陵 高 等 学 校
吹 奏 楽	第 31 回日本管楽合奏コンテスト全国大会		最優秀賞	聖ウルスラ学院英智高等学校
書 道	第 5 回全国高等学校書道パフォーマンスグランプリ決勝大会		優勝	仙 台 育 英 学 園 高 等 学 校
	第 34 回国際高校生選抜書展 (書の甲子園)	個人	準大賞 (鈴木花奏) 優秀賞 (佐藤あこ) (田中友梨奈)	
	第 52 回ふれあい書道展	個人	ふれあい書道展審査員特別賞 (千葉真菜香)	
	第 62 回日本武道館主催全日本書初め大展示覧会	個人	テレビ朝日賞 (田中友梨奈) 東京新聞賞 (佐藤杏椰) フジテレビ賞 (寺澤心結)	
	第 72 回大正大学主催全国書道展	団体	団体賞	
		個人	文部科学大臣賞 (鈴木花奏) 毎日新聞社賞 (富永愛琉)	
	第 20 回全国高校生大作書道展	個人	大作優秀賞 (照井円柊)	
	第 77 回毎日書道展	個人	U 2 3 新鋭賞 (笹谷悠奈)	
	第 27 回高校生国際美術展 一書一	個人	優秀賞 (早坂心花)	
	第 23 回安芸全国書展高校生大会	個人	高知県教育長賞 (田中友梨奈)	
		個人	審査員特別賞 (村上涼葉)	
	第 42 回高円宮杯日本武道館書写書道大展示覧会	個人	日本放送協会賞 (照井円柊)	
	第 50 回全国高等学校総合文化祭「あきた総文 2026」	書道仮名部門 個人	奨励賞・読売新聞社賞 (加藤燕)	
舞 踊 (クラシックバレエ)	Supreme Dance Experience Singapore 2025	VETERAN ELITE 部門	優勝 (梶原李心)	仙 台 育 英 学 園 高 等 学 校
舞 踊 & ダ ン ス	第 15 回全日本高等学校チームダンス選手権大会	小編成部門	第 3 位	聖 和 学 園 高 等 学 校
	第 18 回日本高校ダンス部選手権	スリー・オン・スリー	優勝	聖 和 学 園 高 等 学 校
英 語	一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会 第 17 回 IIBC 高校生英語エッセイコンテスト	個人部門	最優秀賞 日本協会会長賞 (土屋遼人)	仙 台 育 英 学 園 高 等 学 校
音 楽	ショパン国際ピアノコンクール in ASIA	高校生部門	奨励賞 (戸羽奏太)	常 盤 木 学 園 高 等 学 校
	第 7 回日本奏楽コンクール	声楽部門高校の部	第 1 位 (渡辺愛夏)	
	第 7 回ラフマニノフ国際ピアノコンクール JAPANF 部門本選	F 部門	第 4 位 (齋藤英希)	
	第 35 回日本クラシック音楽コンクール	声楽部門 高校女子の部	第 5 位 (神杏那)	
	第 42 回 JPTA ピアノ・オーディション全国大会		優良賞 (高橋岬希)	
	第 50 回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール	ピアノ部門 高校2年生の部	第 1 位 (木村七海)	
漫 画	第 79 回滝廉太郎記念全日本声楽コンクール		優良賞 (佐藤瑛太)	東 北 生 活 文 化 大 学 高 等 学 校
	第 35 回全国高等学校漫画選手権大会(まんが甲子園)	団体	まんが王国・土佐推進協議会会長賞 やなせたかし賞	
放 送	第 72 回NHK杯全国高校放送コンテスト	朗読部門	優良 (泉田百合香)	宮 城 学 院 高 等 学 校



募金・キャンペーン活動

- 生徒会、JRC部等による各種の募金活動
(あしなが学生、SENDAI光のページェント、NHK海外たすけあい、小児がん、エンドポリオ、24時間テレビ等)
- 台湾花蓮洪水被害、大槌町林野火災、能登半島地震・岩手県林野火災等の災害支援募金
- ウクライナ支援街頭募金、「ウクライナ紛争を自分事に」オンラインシンポジウムの企画・開催
- 「平和を祈る七夕市民の集い」くす玉作り
- 24時間テレビチャリティーイベントでのステージ発表
- 仙台ハーフマラソンボランティア活動
- 生徒有志による献血とクリスマス献金の呼びかけ
- エコキャップ運動、“届けよう！服のチカラ”プロジェクト参加
- ミッションスクール7校合同クリスマスステージ
- 文化祭にて、売上金の寄付や募金活動、支援が必要な方への食品募集

環境・清掃活動

- 校内緑化活動×ウクライナ支援
- 航空祭や青葉まつりでの清掃活動やインフォメーション、給水サポート等
- エコキャップ運動
- 野蒜海岸、七ヶ浜、荒浜海岸、広瀬川河川敷、虹の丘地域、七ヶ宿ダム周辺の清掃活動
- 運動部やJRC部、ボランティア部による清掃活動
- 国道45号沿い、花のみち45の植栽活動

地域行事活動

- 宮城野区民祭り・青葉区民祭り、塩竈みなと祭、仙台すずめ踊り、青葉まつり等ボランティア
- 国際ロータリー第2520地区 地区大会、全国インターアクト研究会福島会議参加
- 音楽部が松陵市民センター祭でのステージ発表に出演
- 老人保健施設や老人ホーム等で慰問コンサート
- 八木山イルミネーション・アート・プロジェクト
- 仙台七夕まつりの七夕製作、観光案内ボランティア
- 虹の丘みづほ台の夏祭り参加、防災ポスターコンクール開催
- 仙台国際ハーフマラソン大会 給水所補助、車いすの部ボランティア
- 夏祭りやショッピングモール等において弦楽や吹奏楽によるコンサート

敬老・福祉活動

- 文化祭にてパラアート展示会の開催
- フードドライブ活動
- 全校生徒作成のクリスマスカードを、高齢者施設、福祉施設等へ配布
- 生徒有志がりのまま舎帯封糊付け作業に参加
- 長生園や地域老人クラブとの交流

保育活動

- 幼稚園や保育園、児童館でのボランティア活動
- 虹の丘児童センターまつり参加
- こども園、幼稚園、保育園での保育実習等

仙台育英学園高等学校



仙台駅周辺で募金を呼び掛けました

東北学院高等学校



「心のボタンプロジェクト」の様子

仙台白百合学園高等学校



「街頭募金」人道支援を一元として呼び掛けた

尚綱学院高等学校



ミッションスクール7校合同クリスマスステージ

聖ウルスラ学院英智高等学校



台湾花蓮洪水被害募金活動

聖和学園高等学校



仙台ハーフマラソンボランティア

東陵高等学校



花のみち45 植栽作業

西山学院高等学校



春のクリーン運動

東北高等学校



登米市「こまめる2025」ボランティア活動

聖ドミニコ学院高等学校



炊き出しボランティアに参加しました

仙台北城南高等学校



フードドライブ活動(子供食堂)

仙台大学附属明成高等学校



こども園での保育活動

東北生活文化大学高等学校



虹の丘児童センター祭り

宮城学院高等学校



弦楽合奏による森の音楽会を開催

宮城県私立高校の卒業生達



福島県立医科大学 医学部 医学科

櫻田 源三

令和7年3月卒業(台原中学校出身)

私は、創進コースで3年間学びました。創進コースは一人ひとりの学びたいという気持ちを尊重してくれ、目標に合わせて申し分のない学習環境を提供してくれました。授業だけでなく、スタディサプリなどのICT学習を加えることで予習をどんどん進めることができ、高2までに国・数・英を仕上げ高3では物理化学や日本史に力を入れ、本格的な入試対策に専念することができました。先生方の親身なサポートもとても力になりました。例えば数学では、基礎の徹底に加えて様々な解答法を提示していただいたことで確かな数学力を身につけ、発想力を鍛えることもできました。

また東北高校の先生方は、勉強だけではなく高校生活の様々な場面で全力で私たちを支えてくれます。生徒の活躍の場所は学習や部活動、生徒会活動など枚挙にいとまがありません。個性尊重の理念を掲げる東北高校だからこそ、自分の活躍の場を見つけ、目標に向かって充実した高校生活を送ることができると思います。



東北高等学校



東北大学 教育学部 教育科学科

櫛引 はな

令和8年3月卒業(大和町立宮床中学校出身)

仙台育英学園高等学校で過ごした3年間は、私にとってかけがえのない時間でした。仙台育英学園高等学校には多様なコースがあり、3,000名を超える生徒がそれぞれの夢や目標に向かって努力しています。私は将来、教育学を学びたいという思いから特別進学コースに進学しました。

仙台育英学園高等学校の魅力の一つは、留学プログラムが充実していることです。私自身、高校1年生のときに学校を通じてイギリスへの10日間の短期留学に参加しました。現地での経験は視野を大きく広げ、その後の進路選択にも大きな影響を与えました。

また、大学受験では総合型選抜に挑戦しましたが、面接練習をはじめとする手厚い指導を受けることができました。何度も不安に感じることはありましたが、「逆転の仙台育英」の精神を胸に努力を続けた結果、憧れだった東北大学に合格することができました。今の自分があるのは、仙台育英学園高等学校での3年間と、多くの先生方の支えがあったからこそだと感じています。



仙台育英学園高等学校



東北大学 医学部

庄司 宏知

令和8年3月卒業(東北学院中学校出身)

併設中学校から入学し、充実した6年間を過ごしました。特別選抜コースは授業進度が速いですが、先生方のサポートが非常に手厚く、時には中高の学習範囲を超えた高度な内容まで丁寧に指導していただきました。6年間を共に過ごしたクラスメイトは、私にとってかけがえのない仲間です。

学習面以外でも、生徒会活動や学院祭実行委員、バレーボール部、TGエクレシア(学校の広報活動)など様々なことに挑戦しました。学校内外の多くの方々と関わる中で、他者と協働する力や、責任を持って最後までやり遂げる力が身についたと感じています。

大学ではさらに視野を広げ、多くの経験を積みみたいと考えています。研究大学という強みを生かして分野横断的な医療研究に取り組み、地域の人々の健康を支え、誰もが笑顔で暮らせる社会を作ることが私の夢です。



東北学院高等学校



宮城教育大学 教育学部

菊地 悠花

令和8年3月卒業(富谷市立東向陽台中学校出身)

総合進学コースは、学習や部活動、自分の頑張りたいことに精一杯取り組むことができます。幅広い進路選択が可能で、それぞれの入試に応じた学習や先生方のサポートも受けられます。夏休みや放課後の課外講習では、1年次から英検取得や大学受験を見据えた学習を行うこともできます。私は、楽器の練習を続けながら、英検取得や学習にも力を入れることができました。さらに、部活動では大切な友人や仲間もでき、充実した高校生活を送ることができました。皆さんもぜひ東北学院榴ヶ岡高校で、充実した楽しい高校生活を送ってください。



東北学院榴ヶ岡高等学校



埼玉大学 工学部 機械工学・システムデザイン学科

高橋 奏翔

令和8年3月卒業(名取市立みどり台中学校出身)

仙台城南高校で過ごした3年間は、今の自分の土台となっています。特に印象に残っているのは、先生方の手厚いサポートです。勉強でつまづいた際には、放課後や休日にも個別に指導していただき、最後まであきらめず努力を続けることができました。また、同じクラスの友人6人で学習管理アプリを活用し、互いの勉強時間を共有しました。学習状況が可視化されることで達成感を得られただけでなく、仲間の努力に刺激を受け、自然と学習時間を増やすことができました。こうした励まし合い、高め合える環境が、自分自身を大きく成長させてくれたと感じています。さらに、学校行事や空手道部での活動を通して、困難を乗り越える力や、仲間と支え合いながら目標に向かうことの大切さを学びました。現在は充実した大学生活を送りながら、高校時代に培った姿勢を大切にし、今後も主体的に学び続けていきたいと考えています。



仙台城南高等学校



宮城県私立高校の卒業生達



宮城教育大学 芸術体育・生活系教育専攻

佐久間 優海

令和8年3月卒業(錦ヶ丘中学校出身)

中学3年時、私は進路選択に悩んでいました。いわゆるナンバーズスクールへの進学を薦める声もありました。しかし、小学3年から続けていたバスケットボールで全国を目指したいと思い、その環境が整っている明成高校への進学を決めました。入学後は、部活動だけでなく学習面にも力を入れました。進路指導の面では、入学後から多くの先生方に協力していただきました。休み時間や部活動が休み日の放課後を使って指導を受けました。自分自身でも、隙間時間を見つけて学習しました。かなり大変でしたが、サポートしてくれる先生方や、応援してくれる家族のおかげで頑張ることができました。さらに、私が学んだスポーツ創志科は、同じ志を持つ仲間と高め合うことができる環境だったことが大きな支えとなりました。ここでの学習を通して、教員として子供の運動をサポートしていきたいという目標を見つけることができました。将来は、子供たちに寄り添い信頼される教員を目指していきたいです。4学科から成る明成高校は、各学科とも自分の好きなことに全力で取り組むことができる環境が整っています。在校生やこれから入学してくる後輩の皆さんが、それぞれの夢に向かって力強く進むようエールを送ります。



仙台大学附属明成高等学校



茨城大学 人文社会科学部 法律経済学科

友部 妃奈乃

令和8年3月卒業(将監東中学校出身)

私は入学当初から、国公立大学への進学を目標にして3年間を過ごしてきました。しかし、自分の進路に迷わなかった訳ではありません。文系、理系のどちらを選択するのか、どの大学に進学するべきか、そもそも自分の能力で大学の学びについていけるだろうか、と何度も頭を悩ませました。そんな時、選択の鍵となったのは自分の好奇心です。自分は何が好きで、何がしたいのかを見つめてみると、必然と進むべき道は見えてきます。そして、それを実現させてくれたのが生文高です。生文高の先生方は生徒の話を親身になって聞いてくださり、その上で進路選択や学習方法に対して、惜しみなくアドバイスをしてくださいます。

結果として、私は自分の望む進路に進むことができ、現在はとても充実した大学生活を送っています。生文高には、将来やりたいことが決まっている人も、決まっていない人も、自分の好きを実現出来る環境が整っています。皆さんの生文高での高校生活が、実りのあるものになることを願っています。



東北生活文化大学高等学校



宮城教育大学 教育学部 学校教育教員養成課程 初等教育専攻

松井 奏絵

令和8年3月卒業(五橋中学校出身)

やってみたい。

その気持ちを、全力で応援してくれる学校があります。

宮城学院は、生徒一人ひとりに挑戦する勇気をくれる学校です。先生方は、時には先頭に立って挑戦する場をつくり、時には隣で私たちの歩幅に合わせて寄り添い、そして困ったときには後ろからそっと支えてくださいました。そのような温かい環境があったからこそ、私は文化行事実行委員会や部活動、留学など、様々な活動に挑戦することができました。失敗し悩むこともありましたが、その経験さえも成長につながると教えてくれたのが宮城学院です。

現在、私は宮城教育大学で教師を目指して学んでいます。大学では自ら考え行動する場面が数多くありますが、高校時代に挑戦を重ねた経験が、今自信を持って一步を踏み出す原動力になっています。

私が宮城学院で得たものは、仲間との絆、自分を信じる力、そして挑戦する勇気です。「やってみたい」という気持ちを大切にできる教師になることが、宮城学院で挑戦する喜びを教えてもらった私にできる、何よりの恩返しだと思っています。



宮城学院高等学校



筑波大学 体育専門学群 教育学科

劉 夏熙

令和8年3月卒業(千葉県船橋市立船橋中学校出身)

私は進学したい大学考えた時に、サッカーが強くかつ一般入試でもサッカー部に入部でき、偏差値が高く、国公立大学を条件に探していました。そこで見つけたのが筑波大学です。高校2年生の冬から受験勉強を始め、部活動と勉強を両立しながら高校生活を過ごしました。当時は体力的にも精神的にもつらいと感じる時もありましたが、今振り返れば目標を達成するために努力していた時間であり、楽しい時間でした。放課後にクラスに残って一緒に勉強した仲間。「キツイ」と感じながらも一緒に走ったチームメイト。今ではいい思い出です。

皆さんも聖和で何かに全力で取り組んでみてください。そうすれば振り返った時にきっと何かを感じるはずです。全力は疲れるかもしれませんが明るい未来が待っていますので皆さん自分を信じて頑張ってください。



聖和学園高等学校



上智大学 法学部 法律学科

小玉 眞碧

令和8年3月卒業(根白石中学校出身)

「とにかく外国に行ってみよう！」その一心で入学した仙台白百合学園高等学校。実は第一志望校ではありませんでしたが、今ではこの学校以外で私の充実した高校生活はありえなかったと思います。

在学中に受けた高度な英語・キリスト教教育は、私の中の外国への「憧れ」を「生きていく自信」へと変えてくれました。私は結局、カトリック推薦で上智大学への入学を決めた後、学校が用意してくれた日本語教師プログラムでポーランドの姉妹校へ留学しました。この経験から「将来は日本と海外、両方を舞台に生きていく」と決意した私は、現在、外務省専門職員を目指しています。大学の勉強は想像よりもはるかにハードですが、自分の夢を叶えるために日々奮闘しています。

進路に悩んでいる方も多くいらっしゃると思いますが、最終的には自分に縁のある高校に進学するものです。皆さんの「ご縁」の先に仙台白百合学園があれば、この上ない幸せです。



仙台白百合学園高等学校





東京外国語大学 言語文化学部

伊藤 美結

令和8年3月卒業(名取市立関上小中学校出身)

「言語のその先を学ぶ」

私がアラビア語に興味を持ったきっかけは、ある邦楽でした。その歌の中で紡がれるたった一言のアラビア語の響きに魅了され、いつかアラビア語を学びたいと考えようになりました。その漠然とした思いを明確な形にしたのは、尚綱学院でのキリスト教の学びです。毎朝の礼拝や聖書の授業を通して、キリスト教をはじめ、さまざまな宗教を信仰する人々の思いを理解したいと考えようになりました。特に、私にとって最も馴染みの薄いイスラーム教について学びたいと思ったとき、この宗教と深い関係にあるアラビア語を学ぶ必要があると感じました。

AIの進歩により、どんな言語もスマホ一つで翻訳できる現代では、外国語を学ぶ意義が問われるようになりました。しかし、東京外国語大学で学ぶのは言語だけでなく、その背景にある文化や歴史です。“FOREIGN LANGUAGE”ではなく、“FOREIGN STUDIES”。この学びは、他者を理解し受け入れる助けになると考えます。



尚綱学院高等学校



東京藝術大学

武藤 妃音

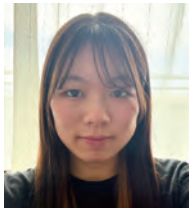
令和8年3月卒業(向陽台中学校出身)

常盤木学園はとてもフレンドリーで接しやすい先生が多く、何事にも親身になってくれる大好きな先生方のもとで学べた3年間はかけがえのない思い出です。練習環境が整備され、集中できる環境で受験に挑めたので本当に感謝しています。音楽科ではアフタヌーンティーコンサートという、生徒が企画・運営を行うコンサートがあります。このコンサートは完成までの過程が本当に大変ですが、その分成功したときの達成感は言葉では表しきれないほど大きく、準備の苦労も含めて、心に深く残るかけがえのない思い出となっています。

進学先の東京藝術大学は中学生の頃から強い憧れがあり、自分の夢を叶えるため、レベルの高い大学でより専門的に音楽と向き合いたいと思い志望しました。常盤木学園では共通テストで使われる英語・国語の対策はもちろん、ソルフェージュや副科ピアノのレッスンも細かく組んでくださり、受験直前まで全力でサポートしていただきました。将来は私の演奏を聴いた人に、もう一度聴きたい、もっと聴いていたいと思っていただけるような、人の記憶に残るオーガニストになりたいです。



常盤木学園高等学校



静宜大学(臺灣)

早坂 つばき

令和8年3月卒業(東仙台中学校出身)

ウルスラには留学生が多数在籍し、フランス語や臺灣華語も含めた複言語を意識した学びなど、他にはない特色があります。入学時の私は、やりたいことも将来のことも何も見えていませんでしたが、臺灣華語の授業や留学生との交流を通し、私の中に「楽しい!もっと学びたい!」という感じたことのなかった思いが芽生えました。先生方が示す数多くの選択肢が、思いもよらなかった海外進学という道へと繋がりました。高校での学びを土台に臺灣の大学でたくさんの経験と挑戦を重ねていくと思うと、楽しみで胸がいっぱいです。ウルスラの3つのコースでは、各々の特色のもとで幅広い目標に向かって学校生活を送ることが出来ます。私は、部活動で全国大会を目指しつつ勉強との両立もやり遂げることが出来ました。自分の可能性を見つけるのは簡単ではありませんが、とても貴重なことです。ぜひ聖ウルスラ学院英智でたくさん散りばめられているきっかけを自分の手で掴んでください。



聖ウルスラ学院英智高等学校



中央大学 法学部

佐藤 愛子

令和8年3月卒業(富沢中学校出身)

高校生活を振り返ると、勉強や部活動、友人との時間など、どれも大切な思い出となっています。私が在学していた聖ドミニコ学院は、少人数ならではの温かい雰囲気があり、生徒同士の仲も良く、のびのびと学校生活を送ることができました。3年間同じクラスで過ごした友人とは、卒業した今でも電話や共に遊びに行くなど、変わらぬ絆を感じ、かけがえのない存在となっています。

学習面においても、先生方と近く、気軽に質問できる環境が整っていました。受験期には、過去問の傾向を一緒に分析してくださり、自分に足りない部分を知るとともに、学習方法を見直すきっかけとなりました。私は塾に通っていませんでしたが、この環境はとて有ありがたいものでした。

ドミニコで身につけた学ぶ姿勢や、努力を続ける大切さ、考える力は現在、法律や政治について学ぶ際に、根拠をもとに考え、批判的に検討する上でも役立っています。高校生活で得た経験や出会いを大切に、これからも目標に向かい努力を続けていきたいです。



聖ドミニコ学院高等学校



東北福祉大学 共生まちづくり学部 共生まちづくり学科

永倉 愛来

令和8年3月卒業(大崎市立古川中学校出身)

私にとって、大崎中央高校での3年間は、多くの出会いと経験に恵まれ、自分自身を大きく成長させることができたかけがえのない時間でした。日々の授業や課題に真摯に取り組み、基礎からしっかりと学ぶことの大切さを実感しました。

また、学校行事にも積極的に参加し、クラスや学年の仲間と協力しながら一つの目標に向かって取り組む中で、達成感や充実感を味わうことができました。

さらに、生徒会活動では、学校全体のことを考えながら行動する責任を感じると共に、多くの人と関わる中で、協力する力や行動する力を身につけることができました。時には悩んだり迷ったりすることもありましたが、先生方がいつも温かく寄り添い、親身になって支えてくださったことで、安心して挑戦し続けることができました。

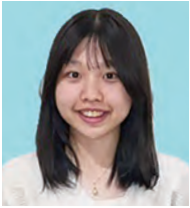
現在は、東北福祉大学で勉学に励みながら、自分の視野を広げ、より多くの知識や経験を身につけられるよう日々努力を続けています。高校時代に培った姿勢や経験をこれからの学びや生活に生かしながら、自分らしく前向きに挑戦し続け、社会に貢献できる人材へと成長していきたいと考えています。



大崎中央高等学校



宮城県私立高校の卒業生達



東京大学 文科三類

遠藤 杏菜

令和8年3月卒業(古川学園中学校出身)

高校生活で特に印象に残っているのは、2年生の時のマレーシア・シンガポールへの研修旅行です。現地では異なる複数の文化や価値観に触れ、視野が大きく広がりました。友人やホストファミリーと過ごした時間もかけがえのない思い出となり、高校生活の中でも特に忘れられない行事となりました。また、30km以上を歩く毎年の強歩大会では、最後まで諦めずに歩き切り、大きな達成感を味わうことができました。また、ペアで励まし合いながらゴールを目指すことで、忍耐力を養ったり継続の大切さを学んだりすることができました。一方で高校生活で最も力を入れたのは、大学受験に向けた日々の勉強です。授業を大切に、毎日の復習や問題演習を地道に積み重ねることを意識しました。思うように結果が出ないこともありましたが、今すべきことを確実にこなして続けようと努力しました。高校生活で得た挑戦する姿勢や継続力は、大学生活においても大きな支えになっています。



古川学園高等学校



東京電機大学 理工学部 情報システムデザイン学系

石川 晃誠

令和8年3月卒業(気仙沼市立津谷中学校出身)

私は人に頼ることがあまり得意ではなく、東陵高校に入学した当初は、先生方に積極的に質問することができませんでした。しかし、先生方が親身に声をかけてくださったことで、少しずつ自分から学び方を相談できるようになりました。その結果、自主学習の質が向上し、授業でも積極的に手を挙げて発言できるようになり、学習への理解が深まっていきました。努力を重ねる中で、自分自身の成長とともに成績の向上も実感することができました。現在は東陵高校で培った学ぶ姿勢を大切にしながら勉強を続けています。将来はソフトウェア工学の発展に貢献できる人材になれるよう、これからも挑戦を続けていきたいです。



東陵高等学校



東北学院大学 情報学部

阿部 太星

令和8年3月卒業(白石市立東中学校出身)

西山学院高等学校で過ごした3年間を振り返ると、本当に濃密な時間だったと感じます。入学したばかりの頃の自分と比べると、驚くほど多くのことを学び、成長することができました。特に私の高校生活において欠かせない思い出が二つあります。
一つ目は、和太鼓有志団体「飛龍団」での活動です。最初は右も左もわからず、太鼓を叩くこと自体で精一杯でしたが、練習を重ねて少しずつ叩けるようになっていく過程が純粋に楽しかったです。そして何より、お客さんの前で演奏を披露し、大きな拍手をいただいた時の感動は忘れられません。この経験を通して、「自分もやればできるんだ」という確かな自信を持つことができました。
二つ目は、生徒会での経験です。1年生で執行委員を務め2年生では生徒会長という大役を任せていただきました。大勢の生徒をまとめ、リーダーとして働くことは想像以上に大変でしたが、仲間と協力して学校を支える中で、本当の意味でのリーダーシップとは何かを肌で学ぶことができました。この経験は、自分を大きく大人にしてくれたと感じています。
飛龍団と生徒会、この二つの活動で得た自信と学びは、これからの私の人生において間違いなく大きな支えになってくれるはずです。西山学院で学んだことを忘れず、これからも自分らしく精一杯頑張っていきたいと思っています。



西山学院高等学校



学校法人タイケン学園 日本ウェルネススポーツ大学

下畑 凌世

令和8年3月卒業(青森県階上町立階上中学校出身)

高校入学当初の私の目標は、野球部でレギュラーとして活躍することでした。高校野球に憧れ、この学校で本気で野球に打ち込みたいという強い思いを持ち入学しました。しかし、入学して間もない時期に大きなケガをしてしまい、思うように練習に参加できず、仲間たちがグラウンドで汗を流す姿を見ながら、ボール拾いや道具の準備等、チームのサポートをする日々が続きました。悔しさと焦りが募るばかりで、自分の存在意義を見失いそうになることもありましたが、それでも、支える立場になったからこそ気づけたこともたくさんありました。選手が最高のパフォーマンスを発揮するために、多くの人が陰で支えていることです。監督やコーチ、トレーナー、マネージャーなど一人ひとりの存在がチームには欠かせません。選手として活躍できない時間も、決して無駄ではなく、スポーツを支える仕事の魅力や大切さを知る貴重な経験となりました。その経験をきっかけに、私はスポーツプロモーションという分野に興味を持ち、さらに専門的な知識を学ぶため、タイケン学園グループの大学に進学を決めました。将来は、私と同じようにケガや挫折に苦しむ選手に寄り添い、心と身体の両面から支えられる仕事に就きたいと考えています。高校時代の悔しさは今でも忘れられません。しかし、その経験があったからこそ、新しい夢を見つけることができました。この学校で過ごした日々は、私に「どんな困難も未来につながる」ということを教えてくれた、かけがえのない時間です。



日本ウェルネス宮城高等学校



就職者状況

令和7年度 就職者状況

(単位: 人、%)

	人数計	割合	男	女
私立	486	9.1		
公立	2,506	21.4		
全体	2,992	17.6	1,854	1,138

※定時制含む

※データは、令和8年3月1日現在
「令和7年度学校基本調査結果(確報)」より

令和7年度 職業別就職者数及び割合

(単位: 人、%)

区 分	就 職 者 数			割		
	計	男	女	計	男	女
専門的・技術的職業従事者	373	259	114	12.5	14.0	10.0
事務従事者	384	99	285	12.8	5.3	25.0
販売従事者	274	119	155	9.2	6.4	13.6
サービス職業従事者	315	110	205	10.5	5.9	18.0
保安職業従事者	174	141	33	5.8	7.6	2.9
生産工程従事者	1,008	739	269	33.7	39.9	23.6
輸送・機械運転従事者	81	71	10	2.7	3.8	0.9
建設・採掘従事者	163	146	17	5.4	7.9	1.5
運搬・清掃等従事者	112	83	29	3.7	4.5	2.5
上記以外のもの	108	87	21	3.6	4.8	1.9
合 計	2,992	1,854	1,138	100.0	100.0	100.0

※定時制含む

宮城県私立中学
高等学校連合会

〒983-0852
仙台市宮城野区榴岡
四丁目1番5号
仙台ガーデンパレス3階

TEL 022-299-7117
FAX 022-299-6776